



M.I. Studies Abroad  
**M.I. 海外留学**



# イギリス コルチエスター 英語+ホスピス研修



エムアイ Go! Go!!

[www.mi55.net](http://www.mi55.net)

.....プログラムについてのご質問は、M.I.海外留学までどうぞ!.....



M.I. Studies Abroad  
**M.I. 海外留学**

〒616-8228  
京都市右京区常盤下田町20-613  
Tel:075-872-1983 Fax:075-872-1981  
E-mail:madore@mi55.net

# ホスピス発祥の地で緩和ケアを学ぶ!!

# NURSE

イギリスで英語を学びながら、緩和ケアの実情を理解することを目標としているプログラムです。

## 概要

- 参加資格: 正看護師の資格があること
- 研修地: イギリス コルチェスター
- 内容: CESC(Colchester English Study Centre)で英語を学びながら、ホスピスで研修をします。
- 研修期間: 最短16週間 ~ 最長11ヶ月  
ホスピス研修は週2回で6週間 合計12回
- 滞在方法: ホームステイ (1日2回、休日は3回の食事付き)
- 英語レベル: ホスピス研修に行く頃には、中級レベル以上の英語力があることが望ましい。  
(目安:TOEIC 530、TOEFL iBT61、IELTS 5.0)  
ホスピス研修では通訳がつかまないので、ご自身で内容を理解する必要があります。

### ★ご注意!!

予定留学開始日の4ヶ月前までにお申し込みください。

### ホスピス研修 スケジュール例 (6週間)

※ある参加者の研修予定スケジュールです。様々な都合により、予定が一部変更になる事がありますので、あらかじめご了承ください。

1週目	1日目	Education Centreで研修の説明、入院患者病棟
	2日目	シングルポイント
2週目	1日目	入院患者病棟
	2日目	シングルポイント
3週目	1日目	ホスピスで提供されているセラピー
	2日目	グリーフケアについて、入院患者病棟
4週目	1日目	シングルポイント
	2日目	緩和ケアについてのセミナー
5週目	1日目	ホスピスで提供されているセラピー
	2日目	入院患者病棟
6週目	1日目	理学療法、作業療法、リハビリ
	2日目	マーケティング担当者から、運営について学ぶ

## St Helena Hospice

### セントヘレナホスピス

ベッド数15床で入院患者のみならず、家族や友達を失った人々へのケアやサポートを提供するため、医師、看護師、理学療法士、作業療法士、看護師、相談員などあらゆる分野の専門家が揃っています。コミュニティのための看護師が在宅支援やデイケアを行っている他、ホスピスには訪問者のための子ども向けのプレイルームや宿泊用の部屋もあり、あらゆるサポート体制を整えています。デイサービスも充実し、針、マッサージ、指圧などの東洋系医療やアートセラピー、ヘアドレッサー、マニキュアなどのビューティーケアなどが利用できるようになっています。

## Colchester English Study Centre

イギリス最古の町コルチェスターにあるこの学校は1969年の創立以来、最高レベルの英語教育を提供し続けている学校の一つで、図書館、コンピューターセンター、リスニングセンターなど、学生達の学習に最適な環境を整えています。街の中心部にある校舎は美しい庭をもつジョージ王朝の建物ですので、その当時の雰囲気を楽しむことができます。日本人留学生も少なく、英語漬けの毎日を送る事ができます。ホストファミリーは徒歩またはバスで20分以内のところが多いのも特徴の一つです。

## 参加者の感想

岩手県 看護師 高橋利果さん

私はロンドンから北東エセックス州にあるコルチェスターという町のセント・ヘレナ・ホスピスで研修を行いました。日本では大学病院の業務に追われ、英語の勉強ができませんでした。そのためホスピスの看護研修の3ヶ月前に早目に渡英し、語学学校で英語の準備をし、ホスピスの研修が始まってからも、語学学校で英語を勉強し、ホスピスで研修を受けました。ホスピスの研修を振り返ると、ありきたりですが「百聞は一見にしかず」です。さらに異国の地で生活しながら、看護を学ぶのは、教科書や文献、講演などでは学べないものがありました。まさに看護は、日常生活の援助だけに異文化に触れながらの研修は、イギリスの看護やホスピスを理解するためには必要だったと思います。具体的にセント・ヘレナ・ホスピスでの看護研修について述べたいと思います。セント・ヘレナ・ホスピスは、InpatientとDay Service、Community Teamがあり、その他に多くのセラピストチーム(理学療法士、マッサージ、アートセラピーなど)があります。研修の初日は、ホスピスについての説明を受け、その後は、InpatientとDay service、Community Team、チャリティショップで研修を行い、ホスピスには欠かせないチャプレンの方からも話を聞くことができました。基本的なスケジュールは、ホスピス側で決められますが、私の希望は随時可能な限り受け入れてもらいました。この研修は単なるホスピス研修ではなかったと思います。なぜなら、この研修は海外で生活することが大きな意味を持つからです。海外での生活は、決して良いことばかりではなく、ときには一人で涙することもあります。その分だけイギリスという国を好きになり、また日本と自分自身を見つめ直すことができるものだと思います。なかなかイギリスの看護研修を決断できず、思い悩みましたが、今は心から自分の決断に誇りを持つことができます。また、この貴重な経験を支えてくださったM.I.海外留学のスタッフの皆様に心から感謝を申し上げます。

.....プログラムについてのご質問は、M.I.海外留学までどうぞ!.....



M.I. Studies Abroad

**M.I. 海外留学**

〒616-8228

京都市右京区常盤下田町20-613

Tel:075-872-1983 Fax:075-872-1981

E-mail:madore@mi55.net